

報連相のコツって何だろう？

皆さんは、ゼミ、サークル活動、アルバイト等、様々な場面で報連相（報告、連絡、相談）が必要な場合がありますね。そのような時に、自分では何も悪いことを言っているつもりはないのに、相手を怒らせてしまったり、「失礼だ」と言われてしまったり・・・そのような体験はありますか？

報連相もコミュニケーションであり、相手の気持ちをおもんばかった表現が必要になります。

そこで、今月は報連相のちょっとしたコツについて取り上げてみます。

この機会に振り返ってみてください。

★NGな行動

- ・うなずきや身振り手振り等の会話に必要なもの以外の、余分な身体の動き
あくび、頬づえ、貧乏ゆすりなどの行動は、相手に「会話に集中していない」という印象を与えてしまう。くしゃみなどの場合は手で口を押さえ、「失礼しました」と謝罪する。
- ・相手と視線を合わさない。そっぽを向いている
話をするときは、相手の顔に目を向ける。相手の目を見るとにらんだり凝視しているような印象を与えてしまう場合は、相手の額や口元に視線を置く。



★会話時に意識すべきこと

- ・話しかけられたら「はい」と返事をして身体ごと相手のほうを向く
- ・自分が誰かに呼びかける場合には、「すみません、〇〇さん」と名前呼びかける
- ・用件はいきなり切り出さず、「今よろしいですか」と尋ね、相手の了解を得てから用件を話し始める
急ぎの場合には、「緊急なのですが、今よろしいですか」と付け加える
- ・フォローやアドバイスをもらった時には、「ありがとうございます」、注意を受けた後や、上手くいっていない時、手伝ってもらいたい時の相談時は「申し訳ありません。」をつける。

いかがでしたか？まずは出来そうなことから、試してみてください。

それでもやっぱり上手くいかない、もっといろんなコツを試してみたい、という方は学生相談室を訪ねてください。

帝塚山大学学生相談室 対面相談・電話相談

開室時間：平日 9:00～18:00（試験期間中・休暇期間中は 9:00～17:00）

<文学部 経済経営学部 法学部> 東生駒キャンパス Tel. 0742-48-9286

<心理学部 現代生活学部 教育学部> 学園前キャンパス Tel. 0742-41-4860

